

<提言の策定にあたって・・・思い、感想、要望など、そして感謝>

## テーマの重要性を認識し 実効性ある提言めざすも たいへん苦慮

私たちの委員会は昨年6月から町内各層の10名のメンバーで4回の委員会の検討を経て今回の提言を策定しました。委員の方々は、各々の立場で多様な問題意識とより良い地域づくりに向けた熱い思いをもっており、活発な議論を行ってきました。

提言の策定にあたっては、その目的を銘記した上で、提言内容に沿って町民・地域(区や常会)・町の役割を明らかにし、各々の役割を果たすとともに、相互の有機的な連携で町の健全な発展や安心・安全な地域づくりに結びつくことを強く意識して取り組んできました。

また、提言内容を次の取り組みに効果的に繋げるためには、多少の反対や批判はあったとしても、本質を見失うことなく、できるだけ具体的・断言的な提言を行いたいと考えました。

このような考え方をもちて検討を行ってきましたが、テーマ自体が抽象的である上に、提言書にも記した通り『関係する内容が多岐にわたっている』『各々の内容が根深い要素を含んでいるとともに、各々が密接に関連している』『地域の事情や個人毎の捉え方や考え方の違いが大きい』などの影響もあって、具体的な提言のとりまとめにはたいへん苦慮しました。

以上のような状況を踏まえつつ、現在の主要課題として判断した①担い手不足、②区や常会の役割・負担の増大、③地域コミュニティの希薄化の三点を切り口とした提言を行いました。

同時に個々の課題改善への対応策とともに、それらの根底にある①住民の意識の改革や高揚、②町民・地域・町の役割の明確化と共有化を両輪として対応する必要があると考えました。特に、前記②については本件に関連した議論の度に、区の役員から町に対する不満や改善要望の多い現状からみても、その必要性を痛感させられました。

### ～～～ 地域コミュニティの活性化は 地域づくりの原点 ～～～

#### 特効薬や即効薬はなく 信念をもって継続的な取り組みが不可欠！！

地域コミュニティの活性化は地域づくりの原点といえる重要なことだと考えますが、様々な内容が関係しており、一朝一夕に実現できないことはいうまでもありません。

そのため、一過性の取り組みではなく、住民や地域も含めた町全体の重要テーマとして、粘り強く継続的に取り組んで行く必要があります。

今回の提言には至らない点も多いと思いますが、提言策定が目的ではないことを確認していただき、今後の取り組みの踏み台として活用し、さらに検討を深めるとともに、具体的な実践活動につなげ所期の目的達成に役立てていただくことを切望します。

おわりに、委員の皆さんのご協力ありがとうございました。特に事務局の小笠原さんには難解のテーマのとりまとめにご尽力いただくと同時に、私の再三にわたる修正依頼や注文にも対応していただき深く感謝いたします。

# 変わる社会 変える意識と行動 ~~~ めざす地域づくりのイメージ

現状分析……主な課題・不安・状況など

- ・国や地方の財政は悪化し 大幅赤字状態でも支出増は不可避(社会保障費 等)
- ・地域コミュニティの希薄化の進行
- ・地域役員の担い手不足(役員選考の難航)
- ・区や常会への加入率の低下
- ・日常生活への支障や不安の増大(健康、通院、買物、雪かき、草とり 等)
- ・高齢化世帯や一人暮らし世帯の増加
- ・自然災害の多発と規模や被害の拡大
- ・働く環境の変化(雇用延長、就労体制、働き方、業務内容や進め方 等)
- ・インフラの老朽化(道路、水路、水道 等)
- ・空き地、空き家、荒廃地の増加
- ・住民のマナー面での懸念
- ・その他(詐欺、閉じこもり、虐待 等)

- ・人口減少 特に若者の減少が顕著
- ・高齢化の進行
- ・就労環境の変化(定年延長、勤務形態の多様化 等)
- ・住民意識の変化や多様化
- ・社会環境や自然環境の変化
- ・技術革新の進展(IT、AI、ロボット、IoT、5G 等)

将来展望にたつて 真の協働の地域づくりを

地道な取り組みの積み重ねで実現

町民・地域・町(公民)の役割発揮と有機的な連携が不可欠

|  |
|--|
| 町民 … できることは 自らがやる  |
| ☆モラルやルールを遵守する<br>☆依頼された役割や役員は果たす<br>☆活動や行事に積極的に参加(協力)する<br>☆地域の方々と積極的に交流する<br>☆健康の保持・増進をはかる<br>☆子供を見守り 成長を支援する                 |
| 地域 … 自らの地域は 自分たちで守り・創る   |
| ☆地域の公共施設・場所の環境整備や維持・管理<br>☆地域の安全確保(防災、防火、防犯 等)<br>☆地域に伝わる文化や行事の継承<br>☆住民相互の交流や親睦<br>☆災害時の住民支援と地域保全<br>☆困った時や災害時の助け合い(近助文化の醸成)  |
| 町(役場) … 少数精鋭による 質の高い業務執行   |
| ☆主要内容の政策立案・推進・進捗管理<br>☆町民の支援(安全、安心、福祉、文化、体育 等)<br>☆産業振興<br>☆生活インフラの整備と維持・管理<br>☆地域支援(区や常会、共通事項の横断的支援 等)<br>☆国・県・近隣市町村との連携や事業推進 |

『行政頼り』からの脱却が必要

各地での具体策の検討と実践を

AIなどで業務効率化は急進

|         |                                   |                    |         |
|---------|-----------------------------------|--------------------|---------|
| 基盤整備が重要 | 町民一人ひとりの意識の変革・高揚                  | 町民・地域・町の役割の明確化・共有化 | 基盤整備が重要 |
|         | 地域コミュニティの意義や重要性の確認と活性化への取り組み      |                    |         |
|         | セーフティーネットの構築(障がい者、高齢者、子育て、低所得者 等) |                    |         |